

Nirasaki

広報にらさき

Oct.2015

10

Vol.813

特集

魅力再発見！ 見つめ直そう、郷土料理



祝4周年 市民交流センター NICORI

これからも、まちづくりの中心・交流の拠点として、
市民の皆さんの笑顔あふれる施設を目指していきます！

(9月6日、4周年記念NICORI祭 子育て支援センター)



実りの秋
特別企画

風土が育む、ふるさとの味、家庭の味

魅力再発見！ 見つめ直そう、郷土料理

▲蕪崎小学校でのほうとう作り教室の様子

現在、日本は食料の多くを外国からの輸入に頼っています。しかし、安全で安心できる食生活が求められているなか、私たちが暮らす地域で収穫される食材を使って受け継がれている「ふるさとの味」郷土料理」が改めて見直されています。

郷土料理は、他の地域では見られない食材や、独特の味つけや調理法で作られ、その土地に暮らす方々の誇りとして、長い歳月をかけて伝えられてきた大切な食文化でもあります。郷土料理を知ることが、私たちの暮らす地域の良さを知ることにつながります。ふるさとの良き伝統である食文化を理解し、大切に、後世に伝えようとする気持ちを育むものでもあります。

いよいよ収穫の季節、実りの秋の到来。郷土料理の魅力を再発見してみませんか。



郷土料理を知ること、地元食材を知ることから

私たちの身近な郷土料理の一つに、「ほうとう」があります。

蕪崎小学校や蕪崎北東小学校などでは、毎年、食生活改善推進委員の皆さんの協力のもと、ほうとう作り教室が実施されています。市内で収穫された地粉や野菜等を使用するなど、児童が地域の食材に親しみをもちながら郷土料理について学んでいます。

郷土料理は
家庭の味ですね

食生活改善推進員会

会長 山寺初代さん

子どもの頃「薄焼き」を良く食べましたね。小麦粉に水を加え混ぜた生地を薄く焼いたもので、食べるとモチモチとした食感で甘味があり素材の優しい味わいがします。母がおやつの時とさつと作ってくれて、よく食べましたね。今でも孫に作ってあげると「美味しいよ」と言って食べてくれるので嬉しいです。

また、食卓によく出たのが「ほうとう」や「すいとん」の小麦粉を使った料理です。なかでも「ほうとう」は麺をこねる工程から始め、具はかぼちゃの他にも、家にある食



山寺初代さん

食生活改善推進員として、地域に根付いた食育ボランティア活動に取り組んでいます。



▲ほうとうには、甘みとほっこりと温まるかぼちゃが欠かせません。
◀「薄焼き」は素朴で懐かしく、もちもちした食感の昔懐かしいおやつです。

材をたくさん入れて食べました。ほうとうを食べればお腹も心も満たされました。母の愛情がたくさん込められていたんだと思います。

郷土料理は特別なものではなく、家庭料理なんですよね。各家庭で食べ方や味が違うからこそ、家族の思い出となり、それが親から子へと受け継がれていく。そんな存在なんじゃないでしょうか。



ほうとうの豆知識

ほうとうは平安時代に中国から伝わった「饅飩(はくたく)」という小麦粉をこねてのばし、四角に切った食べ物がルーツと言われています。県土の約7割が山地である山梨では、米作りがあまりできなかったことから、米の代用食として小麦粉を使うほうとうが食生活の中心になりました。「おほうとう」と敬称で呼ばれるように、身近で大切な料理として親しまれてきたそうです。

郷土料理が繋ぐ家庭の絆。
食卓を囲みふるさとの味、家庭の味を楽しむ

家族で食卓を囲む日常的なひとときは、「いただきます」から始まる大切なコミュニケーションの場です。家族が顔を合わせ、その日の出来事や感じたことを話すことで、家族の繋がりを強くします。しかしながら、食卓にあがる料理もバラエティに富み様々な味を楽しめるようになった一方で、郷土料理が皆さんの食卓に出る頻度はどのくらいあるでしょうか。

ふるさとの味として思い浮かぶ料理に今紹介している「ほうとう」があります。昔はお米が尊いもので、小麦やかぼちゃや芋類がお米の代わりに使われ、それが「ほうとう」としてよく食べられていたそうです。あるもので美味しく栄養を摂り、お腹を満たす。そんな自然風土に寄り添った、郷土の特色を有する大切な料理です。

なぜ今、郷土料理が大切なのでしょう。飽食の時代と言われ、当たり前のように料理を食べられる環境の中で、私たちは食に対する「ありがたさ」を失ってはいないで



でしょうか。郷土料理は、その地域の歴史や文化、生活の知恵がたくさん詰まった大切な料理です。自然と共にある暮らしがあるからこそ、豊かな食生活が成り立っていることを、郷土料理は思い出させてくれます。

爽りの秋、日々の食生活を振り返るとともに、自然環境のこころや、いのちをいただくことの尊さ、受け継がれてきた食文化、なにより食べることへの感謝の気持ちについて、家族で食卓を囲み、ふるさとの味を美味しく味わいながら考えてみましょう。

みんながあなたを支えている、あなたもみんなを支えている

支え合いの制度！国民健康保険

わが国では国民皆保険制度により、誰もが安心して医療を受けられるよう、すべての人が医療保険に加入しなければならず、会社の健康保険や後期高齢者医療制度に加入している人、生活保護を受けている人以外は、国民健康保険（国保）に加入します。

国保は、加入者の方々が病気等になった場合に、安心して医療を受けられるように、みんなで助け合おうという制度です。この機会に国保について考えてみましょう！

医療費の自己負担割合

対象年齢	0～6歳 (小学校入学前)	7～69歳	70～74歳
自己負担割合	2割	3割	1割(平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方) 2割(平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎えた方) (ただし、現役並み所得者は3割)

70～74歳の方には高齢受給者証が保険証とは別に交付されますので、保険証と一緒に必ず医療機関に提示してください。重度医療・ひとり親家庭医療・子ども医療費の各助成制度の受給者証をお持ちの方は保険証と一緒に医療機関に提示してください。保険適用分については自己負担が窓口で無料となります。

※重度医療の医療費助成については、平成26年11月から自動還付方式【一旦窓口分を支払い、その後に返金される方法】に変更になりました。

国保加入の状況

加入世帯数・被保険者数の割合は、市全体のそれぞれ約37%と約25%を占めており、年齢別にみると、60歳以上の加入者数が増加傾向にあります。

項目		24年度	25年度	26年度
市全体	世帯数(世帯)	12,383	12,396	12,452
	人口(人)	31,342	31,039	30,668
国保	世帯数(世帯)	4,695	4,617	4,601
	被保険者数(人)	8,267	7,961	7,791
加入割合	世帯(%)	37.91	37.25	36.95
	人数(%)	26.38	25.65	25.40

年齢別		24年度	25年度	26年度
～19歳	人数(人)	1,004	897	831
	構成比(%)	12.2	11.2	10.7
20～39歳	人数(人)	1,293	1,144	1,039
	構成比(%)	15.6	14.4	13.3
40～59歳	人数(人)	1,860	1,821	1,767
	構成比(%)	22.5	22.9	22.7
60～74歳	人数(人)	4,110	4,099	4,154
	構成比(%)	49.7	51.5	53.3
合計	人数(人)	8,267	7,961	7,791

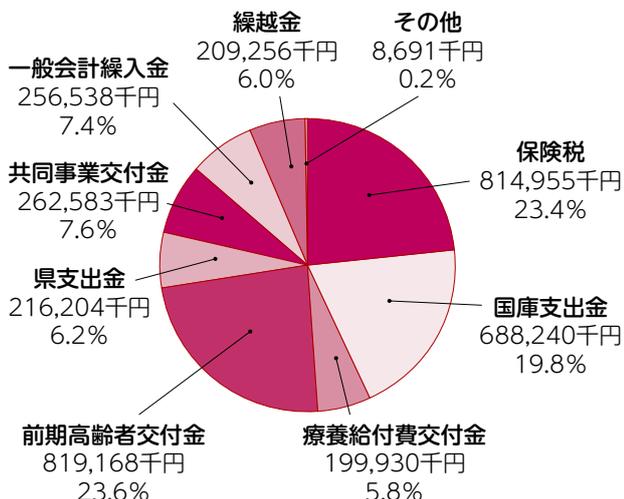
ご存知ですか？ 高額療養費の申請の際には、領収書が必要です

高額療養費の支給対象となる国保加入世帯には、支給申請案内のハガキを送付しておりますが、申請時には対象となる月の領収書が必要となります。対象となる分の領収書がない場合は、高額療養費の支給額が減額となったり支給されなくなったりしますので、医療機関の領収書は紛失等しないよう保管しておくようにしましょう。また、確定申告で医療費控除の添付書類として提出する場合は、領収書のコピーを保管しておくようにしましょう。

● 国保会計収支決算の状況

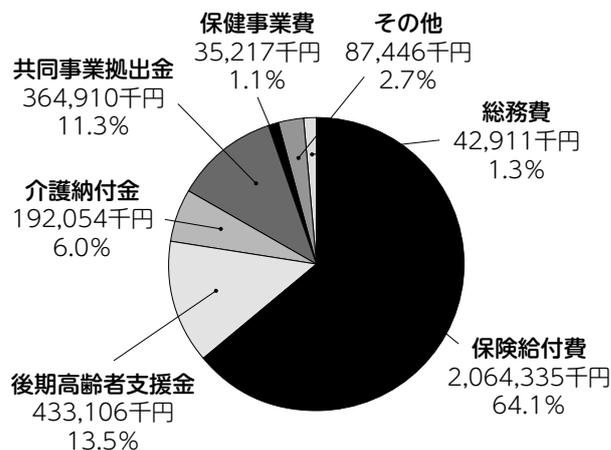
歳入では、国保会計の基礎となる最も大切な財源となっている保険税が全体収入の1/4を占めています。このほか、保険給付費等に基づき算定される国や県からの支出金、65～74歳の被保険者の加入割合によって交付される前期高齢者交付金等が大きな割合を占めています。

平成26年度 歳入 34億7,556万5千円



歳出では、保険給付費が前年より4.1%減少しましたが、歳出全体の2/3を占めています。このほか、後期高齢者医療制度の運営を支援するための後期高齢者支援金、県内市町村国保で共同事業を行うための共同事業拠出金等が大きな割合を占めています。

平成26年度 歳出 32億1,997万9千円



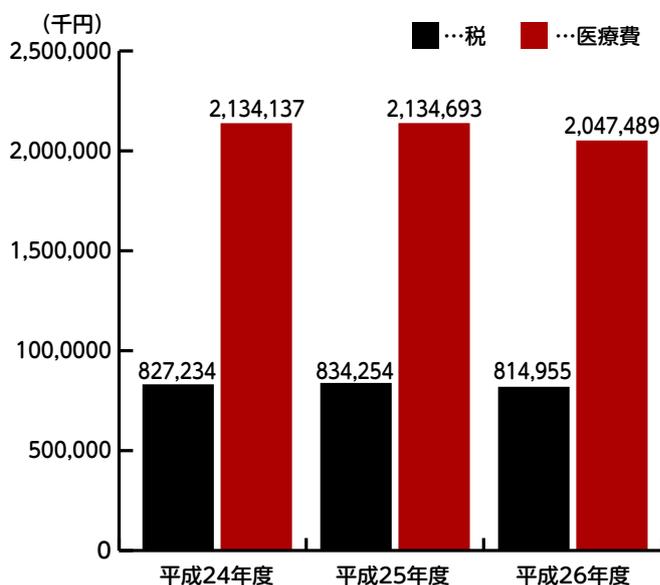
● 保険税と医療費の推移

保険税については、平成26年度に国保税の軽減措置の対象となる世帯の拡充があったことにより、前年度に比べ2.3%の減となりました。また、医療費も前年度に比べ4.0%減となりました。

国保に加入している皆さんが医療機関等にかかったとき、医療費の本人負担分(1～3割)を支払いますが、残り(7～9割)は、皆さんが納める保険税等により医療機関に支払われます。保険税は、国保会計の基礎となる最も大切な財源になりますので、必ず納期限までに納めましょう。

なお、納付が困難な方は、保険税を滞納する前にご相談ください。

また、特定健診・人間ドック等の受診による病気の早期発見・早期治療、後発医薬品の積極的な活用、薬のもらいすぎなどに注意し、医療費の削減に努めましょう。



● 保険税、一部負担金の減免・軽減

火災や風水害、疾病や負傷等で収入が著しく減少したなど、特別な事情により保険税の納付が困難になったときは、基準により保険税の減免を受けることができます。また、平成21年3月31日以降に、倒産・解雇・雇止めなどにより離職され、雇用保険の失業給付を受給される国保加入者は、保険税の軽減を受けることができます。

なお、特別な事情により生活が困窮し、医療費の自己負担額の支払いが困難になったときは、自己負担額の減額、免除、徴収猶予等を受けることができます。

いずれの場合も申請が必要ですので、お問い合わせください。

■お問い合わせ 市民課国保医療担当 (内線127～129・137)

この機会を逃さないで！

総合健診を受診しましょう

11月は、平成27年度中に実施する総合健診の最終実施月になります。

各地区での受診機会を逃した方、まだ受診していない方は、必ず受診してください。

■受診時に必要なもの

6月下旬に対象者（特定健診対象者または過去3年以内に市の健診を受診された方）に郵送した**青色の封筒に明記**しています。

封筒を紛失した場合、もしくは届いていない場合は保健課までご連絡ください。

※市の国保以外の健康保険の被扶養者で、40歳から74歳の方が特定健診を受診する場合は、必ず「特定健診受診券」をお持ちください。

※広報7月号p6参照

■次の方は受診できません

①7月の総合健診を受診された方

②市の人間ドックを受診された方もしくは受診する予定の方

③人間ドックを希望される場合は、12月11日（金）までに保健課で受付をお願いします。

※広報4月号p6参照

■託児をご利用ください

希望される方は、事前にお申し込みください。

■各会場での注意点

◇肺がん検診（肺CT）・歯科検診・乳がん検診（午後）・託児は、指定日（○印）のみの実施になります。
◇都合の悪い場合は該当地区以外の日にも受診ができません。（変更連絡は不要）

■受診結果について

健診の受診日より約一カ月後に、健診結果報告会を開催します。対象の方には通知をお送りします。

※広報8月号p12参照

※広報のバックナンバーはホームページでもご覧いただけます。

■申し込み・問い合わせ

保健課健康増進担当

☎ 2314310

【総合健診日程表】

健診日	地区・場所	受付時間	受付地区	歯科健診	肺CT	乳がん(午後)	託児
10月6日(火)	地区 龍岡 場所 (龍岡体育館)	8:00～10:30	龍岡町全域	○			
10月7日(水)	地区 大草 場所 (大草ふれあいセンター)		大草町全域	○			
10月8日(木)	地区 穂坂 場所 (勤労青年センター)		穂坂町全域	○			
10月17日(土)	地区 全体 場所 保健福祉センター	8:15～10:30	全 体	○	○		○
10月18日(日)	地区 全体 場所 保健福祉センター			○	○		○
10月22日(木)	地区 全体 場所 文化ホール	○		○		○	
10月23日(金)	地区 全体 場所 文化ホール	○		○	○	○	
10月24日(土)	地区 全体 場所 保健福祉センター	8:00～10:30		○	○		○
10月25日(日)	地区 全体 場所 保健福祉センター			○	○		○
11月14日(土)	地区 全体 場所 保健福祉センター			○	○		○

◎乳がん検診は、他の日程でも実施しておりますので、保健課までお問い合わせください。

入湯税の税率改正のお知らせ

入湯税は、鉱泉浴場（温泉利用施設）における利用者の入湯に対して課される目的税で、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てられています。

■税率改正の内容

本市では、これまで一律、一人当たり150円としていた入湯税を、7月1日より日帰り客に限り、一人あたり100円とする税率改正を行いました。

改正によって生じる利用料の差額分については、市内各温泉施設の整備や修繕等の維持管理費に充てられ、利用される皆さんの更なる健康増進や観光の振興に寄与されます。

※入湯税は、温泉施設ごとの利用料金に含まれて徴収されています。また、利用料金は、各温泉施設において決定されています。

■問い合わせ

税務課市民税担当

(内線) 153155

予防接種はお早めに！

高齢者インフルエンザ予防接種費助成のご案内

インフルエンザ予防の基本は、流行前に予防接種をすることです。

高齢者がインフルエンザにかかると普通の風邪に比べて気管支炎や肺炎を併発し、重症化することがありますので、早めに接種を受けるようにしましょう。

予防接種指定医療機関

医療機関名	住所	電話番号
秋山内科クリニック	竜岡町下條南割 939	23-0526
秋山脳外科	大草町若尾 1330	22-8881
寺本医院	本町 2-7-9	22-0549
中込医院	旭町上条北割 1038	22-0474
荻崎クリニック	神山町北宮地 3	20-1411
にらさき泉野内科小児科クリニック	岩下 1232	22-1181
荻崎市立病院	本町 3-5-3	22-1221
聴心会 荻崎相互病院	本町 1-16-2	22-2521
野口外科胃腸科	中田町中條 1433	25-5015
本町クリニック	本町 2-19-3	22-8741
ますやま整形外科クリニック	藤井町南下條 395	21-2100
三井医院	本町 1-11-8	22-0845
薬袋整形外科医院	富士見 2-13-2	22-0203
たのくらクリニック	藤井町南下條 338	21-3030
藤井平皮膚科	藤井町坂井 320-1	22-1512
まえざわクリニック	若宮 2-14-1	21-2333
いいのクリニック	本町 2-14-15	23-1296
きっかわ整形外科クリニック	若宮 2-8-18	30-4141
にこにこクリニック こでら小児科	竜岡町下條南割 1045	23-6677
岩下内科医院	若宮 1-2-50 (市民交流センター 3F)	45-8890

■対象者

- ・接種日現在 65 歳以上の方
※実施期間中に 65 歳の誕生日を迎える方は、誕生日の前日から対象になります。
- ・接種日現在 60 歳以上 65 歳未満の方で心臓や腎臓、呼吸器の機能又は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある方（接種をご希望の方は、身体障害者手帳を持参し、保健課にお申し出ください。）

■実施期間 10月1日(木)～平成28年1月30日(土)

■接種費用 予防接種費用は医療機関により異なります。2,500円までは市が負担します。2,500円を超える差額については、医療機関の窓口において自己負担となります。※実施期間・指定医療機関以外で接種した場合全額自己負担となりますご注意ください。またワクチンの値上がりにより、自己負担額の増額が見込まれます。

■接種までの手続の流れ

- ①指定医療機関に予約する。
- ②接種日が決まりましたら、郵送された『予診票』に必要事項を記入する。
- ③接種当日は、予診票・健康保険証等をお持ちになり、接種を受けてください。

※対象者には、9月中に予診票を送付しています。

■問い合わせ 保健課健康増進担当 ☎ 23-4310



脳若返り教室の様子

※ iPad (タブレット型のコンピュータ) の使い方教室ではありません。

脳若返り教室は、iPad (アイパッド) を使った認知症予防のための脳トレーニング教室です。参加者同士楽しくコミュニケーションをとりながら、視覚・聴覚からの刺激や、指先を動かすことで脳を活性化します。また、脳の体操だけではなく、体を動かす体操も行います。毎回異なるプログラムで、楽しく続けられる教室です。脳若返り教室で、脳と体と心の健康を保ちましょう！

『脳若返り教室』参加者募集

iPadで指先を使って、脳を活性化

■対象

市内在住の70歳以上の方で、チェックシートにあてはまると思われる方

脳の健康チェックシート

- 同じ話や同じ質問を繰り返す。
- 新しいことが覚えられなくなった。
- いつも探し物をしている。
- 約束を忘れてしまうようになった。
- 身だしなみを気にしなくなった。
- 外出や他人と交流する機会がない。

■日程 10月～平成28年3月

※月2回隔週木曜日・全11回

※初回10月22日(木)

■時間 14時～15時半

■定員 20名

■参加費 無料

■持ち物 筆記用具・動きやすい服装・眼鏡等

※ iPad は主催者で用意します。

■申し込み・問い合わせ
もの忘れ相談センター
(保健福祉センター内)

☎ 23-4464
FAX 23-4464

皆さんの意見をお寄せください

パブリックコメント・公聴会

公共施設等総合管理計画(案)の
パブリックコメント

市では、文化ホールや小中学校、公営住宅等の多くの公共施設を保有しており、老朽化が進む状況にあります。

葦崎市公共施設等総合管理計画は、公共施設等の全体の状況を把握・公表し、長期的な視点をもって、持続可能な公共施設等の適正配置、最適な管理運営を行い、財政負担の平準化・軽減を図るため策定するものです。

今回、その計画案がまとまりましたので、皆さんのご意見を募集します。

■ 閲覧・意見募集期間

10月6日(火)～30日(金)
※市役所での閲覧及び提出は
土・日曜、祝日を除く8時

■ 計画案の公表場所

30分から17時15分
・市ホームページ
・市役所1階情報公開コーナー
・市役所3階企画財政課窓口

■ 提出方法

書式は任意ですが、住所・氏名・連絡先をご記入のうえ、

郵送(当日消印有効)、FAX、電子メールまたは企画財政課窓口にご持参ください。

■ 問い合わせ・提出先

企画財政課財政担当
(内線353)
FAX 2218479

kakaku@city.nirasaki.g.jp

都市計画道路の見直しに係る
公聴会開催のお知らせ

市では、都市計画道路の中で長期間事業着手されていない未整備区間について見直しを行います。今回の見直しは、まちづくりの将来像や交通需要の見込みなどを考慮して必要性、実現性の低い路線や区間を廃止する予定ですが、この見直しにあわせて、道路に関する都市計画の変更も行います。変更案の作成にあたり、広く市民の皆さんのご意見をお聞きするため、次のとおり公聴会を開催します。

市内に住所のある方、もしくは利害関係のある方は、公聴会に出席して原案に対する意見を述べることができます

ので、意見を述べたい方は公述申出書をご提出ください。

■ 公聴会の日時・場所

10月23日(金) 14時
市役所別館201会議室

■ 計画案の閲覧及び
公述申出期間

10月2日(金)～16日(金)

※市役所での閲覧及び提出は
土・日曜、祝日を除く8時
30分から17時15分

■ 閲覧場所

・市ホームページ
・市役所1階情報公開コーナー
・市役所2階建設課窓口

■ 公述の申出方法

書式は任意ですが、意見の要旨とその理由及び住所、氏名、連絡先を記入のうえ、郵送(必着)、FAX、電子メールまたは建設課窓口にご持参ください。

■ 公聴会の傍聴

傍聴を希望される方は、当日会場にお越しください。多数の場合、入場を制限することがあります。なお、公述申出がない場合は中止しますので、市ホームページまたは建設課にご確認ください。

■ 問い合わせ・提出先

建設課都市計画担当
(内線250)
FAX 2311215

kensetu@city.nirasaki.g.jp

自然エネルギーと景観保全のあり方を考えてみませんか？

太陽光パネルの設置には届出が必要になりました！

市では、急速に普及が進む太陽光パネルについて、自然環境や景観への配慮が必要であると考え、届出を義務付けるために景観計画及び景観条例の改正を行い、10月1日より施行になります。

今回の改正により、市内の一部の地域を除き、地上に設置する太陽光パネルであって敷地の面積が500㎡以上の場合、景観条例に基づく届出が必要になります。また設置についても景観形成基準を守らなければなりません。(一部の地域では1000㎡以上が対象です。)

太陽光発電は、再生可能エネルギーとして期待されていますが、景観を損ねてしまう危険性も持ち合わせています。日照条件に恵まれている本市では、美しい景観とのバランスを図るために今回の改正が必要になります。みなさまのご理解ご協力をお願いします。

改正された計画及び条例は、市ホームページ及び建設課窓口にて公開していますので、ご確認ください。

また、改正に気づかず届出せずに設置してしまうケースも予想されますので、適切な指導が行えるよう情報提供などにご協力ください。

☆ 500㎡以上が対象になる地域

穂坂台地全域、七里岩台上、神山町全域及び円野・清哲・旭各町の山間部

(その他の地域では1000㎡以上が対象になります。詳細については、お問い合わせください)

■ 問い合わせ 建設課都市計画担当 (内線250・251)

災害に備えて、 私たちに出来ること



消火栓を使用した放水訓練の様子。地域における初期消火は、最も身近な減災の取り組みです。
(竜岡町石宮地区)

8月30日に市内一斉の防災訓練を実施しました。当日は、震度6強の地震が発生したことを想定し、市内86地区及び自主防災組織の約7,100名が参加し訓練が行われました。

このうち葦崎小学校を指定避難所とする地区では、特定地区防災訓練として、実際の学校施設での避難所運営訓練をはじめ、被害を最小限に抑える減災研修を実施したほか、当日は雨模様にも関わらず市内各地区で住民参加による訓練が行われました。

災害時には、自分の身は自分で守るという「自助」と自分たちの地域は自分たちで守るという「共助」が大変重要です。地域ぐるみで災害に備えましょう。



NPO 減災ネットやまなしによる、減災研修(葦崎小学校)

▼非常食(アルファ米)炊き出し訓練の様子。災害時には、食器にラップをかぶせれば洗わずに再使用できるほか、怪我をした時の止血や防寒などにもラップが役立ちます。
(葦崎小学校)



非常時に消火器を迅速に使用できるよう、使い方を学びました。
(竜岡町石宮地区)



学んだ事を少しでもできるように頑張りたいです!
非常食のアルファ米は美味しかったです。研修で勉強したことを、いざと言うときに少しでもできるように頑張りたいです。家族で防災訓練に参加した川端一志君：小学1年
(葦崎小学校)

役割を理解するためにも、日頃の訓練が重要ですね。

私たち消防団員が、災害時の責務や役割を十分に理解し地域の力になるためにも、日頃から危機意識をもった消防団活動を行う必要があると感じました。

岩下英樹さん：消防団員
(葦崎小学校)



▼大草町の老人福祉センターでは福祉避難所を開設し、要配慮者(高齢者、障害者、乳幼児等)、災害時に特に配慮を要する方の避難受け入れ訓練を実施。災害時は地域の助け合いが大切です。

2015. 武田の里にらさき・ふるさとまつり 10/11 各種イベントのご案内 (日)

今年も見所や楽しみ方がいっぱいです

主なイベント

●まちなかパフォーミング・アーツ

市内小・中学生によるマーチングバンドや吹奏楽、アマチュアバンド、和太鼓、舞踊、キッズダンスなど、様々な演奏やパフォーマンスが、まちなかで繰り広げられます。

●趣向を凝らした屋台・ゲームコーナー

個人や団体等による、それぞれが趣向を凝らした地元特産品の販売やゲームコーナーが立ち並びます。

●エリア巡りスタンプラリー

5つのエリアを巡ってスタンプを集めると、オリジナルグッズがもらえます。
※賞品がなくなり次第終了となります。

●韮崎自慢絵手紙コンテスト [作品展示]

四季を通じた風景や風物詩など、コンテストに応募していただいた韮崎市自慢の絵手紙を展示します。

●ニーラとのふれあいタイム

ニーラがまちなかを散歩します。記念撮影やふれあいをお楽しみください。(時間や場所はヒミツです)

●お楽しみ抽選会

まつりのフィナーレを飾る、豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会を実施します。

イベントの詳細やスケジュール、出店者情報などは、武田の里にらさき・ふるさとまつりまち歩きガイドをご覧ください。

■お問い合わせ…

武田の里まつり実行委員会 (22-1991)
<http://www.nirasaki-kankou.jp/>

新

●100人対100人の大綱引き

山梨中央銀行韮崎支店前を中心に、本町通りの直線を利用して行う、健康スポーツを目的とした綱引きイベントです。一生懸命に綱を引き合う参加者の皆さんに、盛大な声援をお願いします

新

●ニーラのまほうパレード

■その1……パレードには、当日の飛び入り参加も大歓迎。ニーラのサンバイザーをプレゼントします。

■その2……個性的な衣装をまとった出演者が、ニーラと一緒にまちなかをパレードします。パレード中に配られるお菓子やオリジナルステッカーをゲットしちゃいましょう。

■その3……コンテストの参加者を審査するのは、皆さんです。パレード終了後の12時から13時45分まで、山梨中央銀行韮崎支店前にて、ビー玉による投票を行います。投票していただいた皆さんには、当日限定のニーラ缶バッチをプレゼント。お気に入りの出演者に清き1票をお願いします。(先着1,000名)

新

●東京大衆歌謡楽団コンサート

唄・高島孝太郎 (31)、アコーディオン・高島雄次郎 (29)、ウッドベース・高島龍三郎 (27) の兄弟3人によるユニット。古き良き昭和初期の流行歌にこだわり、浅草や上野などの路上ライブやワンマンライブで、中高年の熱烈な支持を得ています。

■ステージ1……12:00～13:00

山梨中央銀行韮崎支店前 中央ステージ

■ステージ2……14:00～14:30

清水屋旅館前付近 路上

ゆるキャラグランプリ

2015

ニーラも
エントリーしています

投票期間は

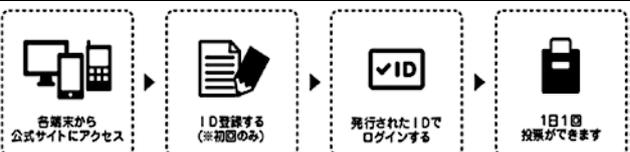
11月16日まで



1日1回投票できます
応援よろしくね！

PC・タブレット・スマートフォンからの投票方法

ゆるキャラ® グランプリ 2015 の投票には、初回のみ ID 登録が必要です



公式サイト <http://www.yurugp.jp/>



シリーズ 熱いぜ部活動②

全日本吹奏楽コンクール西関東大会
全日本ブラスシンフォニーコンクール全国大会
出場

一音一心

ふかおんいっしん

葦崎西中学校吹奏楽部

ひとつひとつの音に心を込めて。

今年、全日本吹奏楽コンクール西関東大会と全日本ブラスシンフォニーコンクール全国大会への出場を控えた葦崎西中学校吹奏楽部は、「一音一心」という伝統あるスローガンを胸に、日々練習に取り組んでいます。取材に訪れた私を元気な挨拶と笑顔で迎えてくれた36人の部員の皆さんは、練習が始まると一転、真剣なまなざしで合奏を開始。緊張感漂う空気のなかで奏でる美しいハーモニーからは、練習の厳しさと、団結力と部活にける思いが感じられ、特に三年生はこのコンクールで部活動を引退するということもあり、一音にける思いが演奏する姿から伝わってきました。

部長の糸川愛美さんは、部員同士、ときにぶつかることがあっても、冷静さを忘れず、全員の心が一つになるよう努力してきたそうで、「山梨県で一番の演奏を目指しています！」と意気込みを熱く語ってくれました。

出場する二つの大舞台では、部員全員の心をひとつに、美しくそして力強い音色を響かせてくれることでしょう。

看護医療の広がりや質の向上を目指して

活動の場が広がるエキスパート 私たちは認定看護師です！

認定看護師とは、保健・医療及び福祉の現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的としており、熟練した技術と知識を持つ看護師に与えられる日本看護協会の資格です。

葦崎市立病院にはこの認定看護師の資格を有する3名の看護師（写真左から：緩和ケア認定看護師の井田裕子さん、認知症看護認定看護師の清水恵美さん、皮膚・排泄ケア認定看護師の井上洋美さん）が在籍しており、専門的な知識と技術を駆使し、患者さんへの専門的なケアの他にも、職場内での指導や相談に乗るなどの活動をしています。

日本看護協会において決定されている認定看護分野は21分野あり、「もっと多くの認定看護師が市立病院や他の医療機関にも在籍し、さらに安心できる地域の医療ネットワークを築くためにも、私たちが頑張っていきたいです」と抱負を語ってくれた皆さん。また職場の理解とサポートがあったからこそ、認定看護師という資格が取得できたと感謝の言葉も話してくれました。

市民の皆さんにもっと認定看護師の存在を知ってもらい、身近に感じてもらう、そして活用してもらうためにも、今後も認定看護師としての活躍が期待されます。





秋の穂坂路を歩く

9月6日(日) 穂坂ぶどう郷ウォーキング

本市では、市民の皆さんがいつまでも健康で自分らしく暮らせるよう、健康寿命を延ばす取り組みとして各種ウォーキングイベントを実施しているところですが、この一環で9月6日に、第1回秋の穂坂路を歩く「穂坂ぶどう郷ウォーキング」が開催されました。

15キロと10キロの2つのコースに約170名の方々が参加し、それぞれのペースで自然風景を眺めながら、ウォーキングを楽しんでいました。また、穂坂自然公園などの休憩所では、特産の「ぶどう」や「豚汁」のおもてなしをうけ、参加者らは美味しく食べていました。

ワイナリー誘致にむけて

9月2日(水)

赤ワインの丘プロジェクト基本協定書調印式

韮崎市と本坊酒造は、現在、穂坂町に計画を進めている赤ワインの丘プロジェクトの核となるワイナリー誘致に係る基本協定を結びました。調印式には、内藤市長、本坊和人社長らが出席し、協定書を取り交わしました。

計画では、ワイナリーの他に、宿泊施設や売店・観光施設なども併設され、本市の新しい観光拠点の一つになる予定です。



可搬式小型動力ポンプを穴山分団に交付

8月26日(水) 可搬式小型動力ポンプ交付式

韮崎市消防団穴山分団第1部及び第3部に最新鋭の可搬式小型動力ポンプが交付され、交付式終了後に、取扱研修会が行われ消防団員が最新鋭の消防機材の特性や使用方法について研修を受けました。

地域の守り手として日頃よりご協力いただいている消防団のますますの活躍をご期待します。





ユニークなかかしが

田園風景に

8月10日(月)～9月20日(日)

円野町かかし祭

今年で22回目となる「円野町かかし祭り」が開催されました。田園風景のなかにサッカー女子の日本代表「なでしこジャパン」や、アイドルグループ「AKB48」といったユニークな手作りかかし116体が並び、訪れた人の目を楽しませていました。



元気いっぱいボールを追う！

8月29日(土) 12時間サッカー

グリーンフィールド穂坂で、恒例の「12時間サッカー」が開催されました。

市サッカー協会の主催により、サッカーのまちづくり事業の一環で行われたもので、市内の学校や保育園、クラブチームなどが参加して、午前9時から午後9時まで各試合が行われました。

午前11時からは、未就学児を対象にしたキッズサッカー教室が行われ、あいにくの曇り空でしたが、元気いっぱいに駆け回るキッズの声がグラウンド内に響きわたっていました。



静心寮で敬老行事を開催

9月3日(木) やよいの会の慰問

9月10日(木) 老人の日のお祝い

韮崎市営の養護老人ホーム「静心寮」で9月の敬老月間にあわせて各種行事が行われました。

9月3日には、市内で舞踊活動をしている「やよいの会」の皆さんが、静心寮を訪問し、舞踊の披露をしました。さまざまな演目に笑顔があふれ、楽しいひとときとなりました。

また、9月10日には、老人の日のお祝いが開かれ、内藤市長から寮生に記念の品が贈呈されました。また、お祝いの食事会も催され、美味しい料理に皆さん、会話が弾んでいました。

いつまでも元気で過ごしてください。





お知らせ

**事務事業外部評価委員会を
傍聴しませんか**

市では、事務事業評価の客観性と透明性を高めるため、外部の専門家や市民代表が公開の場で議論する事務事業外部評価委員会を開催します。どなたでも傍聴が可能ですので、お気軽にお越しください。

■日時 10月19日(月)・20日(火)
10時～17時

■場所 市役所4階大会議室

■問い合わせ 企画財政課企画推進担当
(内線355)

市民公開講座(参加無料)

■日時 11月14日(土)
13時30分～14時30分

■場所 ニコリ1階会議室

■演題 「介護予防」

■健康寿命をのばすためにできること

■講師 古屋伴仁氏
(市立病院理学療法士)

■申込み 電話又はFAX
※市立病院での窓口申込み可

■申込期限 11月11日(水)

情報

申し込み・問い合わせ

市立病院総務担当
☎ 22-11221
FAX 22-9731

市制施行61周年記念式典

■日時 10月11日(日)
10時より

■場所 東京エレクトロン
葦崎文化ホール小ホール

※式典では、市に功績のあつた方々の表彰も行われます。ぜひご来場ください。

■問い合わせ 政策秘書課秘書担当
(内線323・324)

保健・福祉

10月は「乳がん月間」

乳がんは検診による早期発見が大切です。

日本人女性の12人に1人がかかり、早期発見で適切な治療を受ければ、高い確率で治る病気といわれています。

乳がんの早期発見のため、年に一度は乳がん検診を受けましょう。

※広報4月号6ページ参照

■申し込み・問い合わせ 保健課健康増進担当
☎ 23-4310

重度心身障害者医療費助成受給者証の更新手続きについて

現在お持ちの受給者証は、10月31日で有効期間が満了します。所得要件を満たしている方については、ご加入の健康保険ごとに、次により受給者証を交付します。

※受給証は10月末までに郵送 ※障害者手帳が対象要件の場合、手帳の有効期限が満了日以前のの方は、期限内に更新手続きをお願いします。

●社会保険にご加入の方 高額療養費に関する同意書の提出が必要です。9月中旬に郵送のご案内をしますので、手続きをお願いします。

●国民健康保険・後期高齢者医療広域連合にご加入の方 昨年、更新手続き済みです。今年、更新手続きは不要です。

■注意事項 平成27年1月2日以降に、本市へ転入された方については、所得確認のため世帯全員の所得課税証明書(前住地で要手続き)を、10月末日までに提出願います。また、対象者及び世帯構成員の中に住民税を未申告の方がいる場合には、更新の認定ができませんので、税務課で手続きを行ってください。

てくたさい。

■提出先・問い合わせ 福祉課障がい福祉担当
(内線182・183)

赤い羽根共同募金にご協力を

10月1日から12月31日までの期間、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に行われます。昨年は、葦崎市全域で4,939,126円のご協力を賜り、内3,057,000円が葦崎市へ配分されました。

配分金は地域福祉の推進活動、福祉団体への助成等に役立てられます。

■問い合わせ 県共同募金会葦崎市支会
☎ 22-6944

農林・環境

■日程 10月22日(木)

■場所 総合農業技術センター
(甲斐市下今井1-100)

■申込期間 10月1日～
開催日前日まで

■問い合わせ 中北林務環境事務所
☎ 23-33088

■日時 10月10日(土)
9時～11時30分

■場所 市役所裏駐車場

家電リサイクル品の回収

■回収品目 ①テレビ②洗濯機・衣類乾燥機③冷蔵庫・冷凍庫④エアコン

リサイクル料と運搬料がかかります。なお、リサイクル券の事前購入は不要です。

■業者に直接搬入する場合 *都留貨物自動車(株)甲府支店
中央市山之神流通団地
2473-111
☎ 055-273-5661
*日本通運(株)山梨支店
中央市中橋796
☎ 055-274-8211
※運搬料はかかりませんが、事前に郵便局でリサイクル券の購入が必要です。

■問い合わせ 環境課環境政策担当
(内線131・132)

■回収品目 ①テレビ②洗濯機・衣類乾燥機③冷蔵庫・冷凍庫④エアコン

リサイクル料と運搬料がかかります。なお、リサイクル券の事前購入は不要です。

■業者に直接搬入する場合 *都留貨物自動車(株)甲府支店
中央市山之神流通団地
2473-111
☎ 055-273-5661
*日本通運(株)山梨支店
中央市中橋796
☎ 055-274-8211
※運搬料はかかりませんが、事前に郵便局でリサイクル券の購入が必要です。

■問い合わせ 環境課環境政策担当
(内線131・132)

■回収品目 ①テレビ②洗濯機・衣類乾燥機③冷蔵庫・冷凍庫④エアコン

リサイクル料と運搬料がかかります。なお、リサイクル券の事前購入は不要です。

■業者に直接搬入する場合 *都留貨物自動車(株)甲府支店
中央市山之神流通団地
2473-111
☎ 055-273-5661
*日本通運(株)山梨支店
中央市中橋796
☎ 055-274-8211
※運搬料はかかりませんが、事前に郵便局でリサイクル券の購入が必要です。

■問い合わせ 環境課環境政策担当
(内線131・132)

■回収品目 ①テレビ②洗濯機・衣類乾燥機③冷蔵庫・冷凍庫④エアコン

リサイクル料と運搬料がかかります。なお、リサイクル券の事前購入は不要です。

相談

税理士の無料税金相談

東京地方税理士会甲府支部では、税理士の社会貢献活動の一環として、税金に関する無料相談を実施します。

■日時 10月7日(水)
11月11日(水)

13時～16時

■場所 市役所4階会議室

■問い合わせ 東京地方税理士会甲府支部

☎055-233-1318

移動サポートステーション
相談会(要申込・無料)

就労にむけて悩んでいる15歳～39歳の若者を応援する相談会を実施します。

■日時 9月29日(火)

10月29日(木)

■場所 市役所1階会議室

■申し込み・問い合わせ 若者サポートステーション

☎055-230-2239

行政相談週間

1日合同行政相談(無料)

登記や戸籍、年金、福祉、道路など、身近な問題について、弁護士、行政書士、税理士などが相談に応じます。

■日時 10月22日(木)

10時30分～15時(受付)

■場所 岡島オーヤル会館

■問い合わせ

総務省山梨行政評価事務所

☎0570-090110

市主催「行政相談」を開催

行政への苦情や意見、要望に対し、行政相談委員が相談に応じます。相談は無料です。

■日時 10月19日(月)

13時～15時

■場所 市役所4階会議室

■問い合わせ

企画財政課企画推進担当

(内線356)

特設人権相談所のご案内

いじめや虐待、家庭内や近隣とのめめごとなど、あらゆる人権侵害に関する問題について、人権擁護委員が相談に応じます。秘密は厳守され、事前予約は不要です。

■日時 10月6日(火)

10時～15時(予約不要)

■場所 ニコリ1階会議室

■問い合わせ

企画財政課企画推進担当

(内線356)

全国一斉!法務局休日相談所

■日時 10月4日(日)

10時～15時

■場所 甲府合同庁舎

■相談員 法務局職員、公証

人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

■相談内容 各種登記、土地問題、人権問題 ほか

■費用 無料(要予約)

※当日は法務局講座も開催します。(詳細要問合せ)

■予約・問い合わせ

甲府地方法務局総務課

☎055-252-7151

法務局からお知らせ

インターネットで請求すると郵送料込みで「登記事項証明書」は600円が500円に、「会社・法人の印鑑証明書」は450円が410円にと通常よりお安くなります。また、インターネットで請求し登記所の窓口で受領しても割引されます。

オンラインによる証明請求手続についての詳細は、「法務省ホームページかんたん証明書請求」を、手数料の詳細については、「法務局ホームページ」をご覧ください。

※手数料は、ATMやネットバンキング等で納付。

■問い合わせ 甲府地方法務局登記部門

☎055-252-7231

募集

県民の日は裁判所に行こう!

■日時 11月20日(金)

14時～16時

■場所 甲府地方家庭裁判所

■対象 小学校高学年から中学生まで

■募集定員 30名(先着順)

■参加費 無料

■内容 模擬裁判体験 ほか

■申込期間 10月21日(水)

～11月6日(金)

■申し込み・問い合わせ

甲府地方裁判所総務課

☎055-235-1133

FPPフォーラム in 山梨
「エンディングノート」の書き方講座(ほか(入場無料))

■日時 11月6日(金)

13時～21時

■場所 ベルクラシック甲府

■会場 無料相談会 6組(要予約)

■申し込み・問い合わせ

日本FP協会山梨支部

☎055-236-5770

男女共同参画推進委員会
「モデル家庭」を募集

男女が互いに助け合う家庭環境づくりの推進活動として、「モデル家庭」を募集します。具体的には、夫婦が互いの家事5項目(清掃、洗濯、食事の支度、食事の後片付け、「ミ捨て」への参画度をチェックし、向こう一年間の目標値を定めて取り

組んでいたたくものです。

■募集数 10世帯程度

■募集期間

10月1日(木)～16日(金)

■応募先・問い合わせ

企画財政課企画推進担当

(内線356)

介護就職デー
「福祉関係就職面接会」

介護の仕事で就職希望の方を対象に就職面接会を開催します。参加無料・予約不要です。(履歴書要持参)

■日時 11月9日(月)

14時～16時

■場所 ベルクラシック甲府

■問い合わせ

ハローワーク垂崎職業相談部門

☎22-11331

11月15日は「きもの日」
きもの着付け体験教室

■日時 11月1日(日)

10時～正午

■場所 ニコリ1階和室

■対象・定員 女性・20名

■参加費 無料

■持ち物 きもの・長襦袢・帯・その他小物

※文化庁(県教育委員会)後援

■申し込み・問い合わせ

小林方子きもの教室

☎・FAX 22-6816

★非常用の備蓄は、普段の生活に組み込みながら、使って買い足す方法を!

イベント

武田の里にらさきサッカーフェスティバル(シニアの部)

■日時 10月31日(土)
11月1日(日)

※試合会場は、中央公園陸上競技場、同芝生広場を予定
詳細は、市ホームページ又はお問い合わせください。

■問い合わせ 教育課スポーツ振興担当
☎ 2210498

映画上映会(参加無料)
—子宮頸がん検診啓発事業—
「いのちのコール」ミセス
インガを知っていますか?

■日時 11月3日(火・祝)

①13時30分上映開始

②19時上映開始

■場所 ニコリ多目的ホール

■定員 100名

①の時間のみ託児有(要予約)

■申し込み・問い合わせ 保健課保健指導担当
☎ 2314310

秋の武田の里まつり

「武田八幡宮秋季例大祭」

神楽の奉納や御輿、抜刀術演舞など、見どころも盛りだくさんの例大祭に、ぜひ足をお運びください。

■日時 10月12日(月・祝)
9時～

■会場 武田八幡宮

■問い合わせ 葦崎市観光協会
☎ 2211991

ガールスカウト1日体験デー
野外料理とドラム缶で作る
バームクーヘン(参加無料)

■日時 10月31日(土)
10時～13時

■場所 中田体育館グラウンド

■対象 年中児以上の女子

※市外の方も参加可能

■申し込み・問い合わせ ☎ 2210344 (小池)

穴山町サンマ祭り2015

気仙沼からの新鮮なサンマを
楽しみつつ、東北の復興状
況を学びましょう。

■日時 10月24日(土)
10時～14時

■場所 穴山町ふれあいホール

■会費 700円

■問い合わせ 穴山町サンマ祭り実行委員会
☎ 2512321 (清水)

縄文王国山梨シンポジウム
世界に誇る縄文の美を語る

■日時 10月17日(土)
13時30分～17時

■会場 岡島オーヤル会館

■参加費 無料

■主催 縄文王国山梨実行委

員会(葦崎市民俗資料館ほか
県内6資料館)

■申し込み・問い合わせ 山梨県立考古博物館
☎ 055126613881

穂坂自然公園イベント情報

①朗読と語りの会

●日時 10月11日(日)
10時～12時

●定員 45名(要申込み)

●参加費 無料

②「燻製作り体験教室」

●日時 10月24日(土)
10時～12時

●定員 12名(要申込み)

●参加費 500円

■問い合わせ 穂坂自然公園
☎ 3714362

**「福祉の日」記念まつりには
シャトルバスのご利用を!**

■日時 10月17日(土)
9時～14時(雨天時18日)

■シャトルバス運行時間

葦崎駅(発)	
8時10分	8時30分
9時00分	11時00分
11時00分	11時30分

※市役所からは運行しません。
※帰りは終了後随時運行

■問い合わせ 福祉課社会福祉担当
☎ 180181

葦崎スポーツクラブ

スポーツフェスタ2015
グラウンドゴルフ大会

■日時 10月24日(土)
12時30分受付開始

■場所 市宮総合運動場

■対象 市内在住者及び通勤されて
いる方、及びクラブ会員の方

■参加費 500円(保険代
込)※クラブ会員200円

■参加人数 先着120名

■持ち物 タオル・飲み物、
■賞品 個人、特別賞など有

■申込期限 10月14日(水)

■申込方法 電話又はFAX

■ご入会割引キャンペーン

スポーツの秋、何かを始め
るにはとても良い季節です。

10月から、新規加入者に限
り、半額キャンペーンを実施
中です。スクール24コース(エ
アロ・軽運動種目他)・サーク
ル5コース(ステップ・グラ
ウンドゴルフ等)をご用意!

ご自分の体力や時間帯が合
えばいつでも、いくつでも参
加できます。

■申し込み・問い合わせ NPO法人葦崎
スポーツクラブ
☎ 2112255
FAX 2210498

台風18号等による大雨被害義援金募金にご協力を

台風18号等による大雨により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

葦崎市は、被災地救援のため下記のとおり災害義援金募金活動を実施しますので、多くの皆さまのご支援ご協力をお願いします。

- 受付期間 11月30日(月)まで
- 募金箱設置場所 市役所福祉課及びニコリ1階総合受付
- ★この他にも葦崎市では下記の義援金の受付を、福祉課窓口で実施していますので、併せてご協力願います。
- 永良部島新岳噴火災害義援金【12月25日(金)まで】東日本大震災義援金【平成28年3月31日(木)まで】
- 問い合わせ 福祉課社会福祉担当 (内線180・181)

日頃の成果を発表！

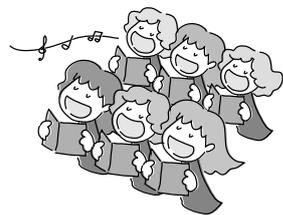
葦崎市生涯学習フェスタ'15に行こう

各公民館や各種団体や幼児・小中高校生の作品や活動発表などをご覧ください。
 今年はふわふわドームも登場。子どもから大人の方まで楽しめるフェスタです。
 お気軽にこ来場ください。(入場無料・未就学児も入場可能です)

日時 11月7日(土)～8日(日)

場所 東京エレクトロン葦崎文化ホール

■問い合わせ 葦崎市生涯学習フェスタ実行委員会事務局(教育課生涯学習担当内) (内線267・268)



★発表部門 ※内容、時間等の変更の場合あり

11月7日(土) 大ホール

フェスタ開会式	
(文化祭入選者表彰式)	9:00～
四ツ打ち保存会	10:15～
文化協会 大正琴部	10:30～
文化協会 朗読部	11:15～
文化協会 舞踊部	11:25～
文化協会 詩吟部	12:05～
文化協会 ダンス部	12:15～
文化協会 軽音楽部	12:35～
葦崎工業高校 太鼓部	13:45～
文化協会 邦楽部	14:10～
葦崎高校 箏曲部	14:20～
文化協会 コーラス部	14:40～
葦崎シティジュニアコーラス	14:50～
文化協会 吹奏楽部	15:10～
葦崎東中学校 吹奏楽部	15:35～
葦崎西中学校 吹奏楽部	16:00～
葦崎高校 吹奏楽部	16:25～

11月8日(日) 大ホール

開会式(感謝状贈呈、図書館を使った調べる学習コンクール入選者表彰式)	9:00～
実践発表(藤井町相埜分館、葦崎東中学校)	9:35～
遊戯(葦崎西保育園)	10:15～
公民館発表(大正琴)	10:50～
公民館発表(ダンス・舞踊・三宅太鼓)	11:45～
芸術鑑賞	
記念公演(プティット・フルールコンサート)	
チェロとピアノの音色をお楽しみください。	
	14:10～
講評・フェスタ閉会式	15:30～
お茶のおもてなし	
文化協会 茶道部(エントランスホール)	10:00～

★展示部門

11月7日(土) 9:00～16:50 11月8日(日) 9:00～15:40
 1階 文化協会作品展示(書道・絵画・能面・写真・読書文・文芸・華道・漢詩)
 1階 園児・小中学生入選作品展示(絵画・書道、図書館を使った調べる学習コンクール)
 2階 公民館作品展示
 ※第60回文化祭入選者は広報11月号に掲載します。

★駐車場でのイベント

11月7日(土)・11月8日(日) 10:00～15:00
 駐 車 場 フリーマーケット(10月31日まで出店者募集中)
 今年はふわふわドームが登場! ※フリーマーケットふわふわドームは雨天中止
 西側入口 もっちりといわらわ座メンバー ドタバタクラウンショー(1日2回)
 7日(土) 1回目 10時20分～10時50分/
 2回目 15時10分～15時40分
 8日(日) 1回目 10時50分～11時20分/
 2回目 13時30分～13時50分



クラウンもっちり

中央公民館・民俗資料館
 共催イベント
 ならみんで秋まつり

葦崎市民俗資料館(ならみん)にある『花子とアン』ロケセットの前でおまつりを開催します。草木染め体験や大型紙芝居のほか、輪投げ、こま回し、焼きいもなど昔なつかしい遊びがたくさんできます。大人も子どももタイムスリップして遊びましょう!

■日時 10月31日(土)

10時から14時まで随時開催
 ※雨天中止

※内容によって開催時間が決まっているものもあります。詳しくはお問い合わせください。

■会場 葦崎市民俗資料館

「花子とアン」ロケセット前

■参加費 無料

※草木染めは材料費がかかります。

■対象 年齢、市内外を問わずどなたでも参加できます。

■問い合わせ

中央公民館

☎20・1115

葦崎市民俗資料館

☎22・1696



市民交流センター

ニコリ

イベント情報

ニコリ主催イベント

問合せ ☎ 22-1121

昔懐かしい映画上映会

(参加無料)

■日時 10月18日(日)

開演13時30分(開場13時)

■場所 3階多目的ホール

■定員 70名

編物講習会

寒い冬に向けて暖かい毛糸の衣類を編んでみませんか?

■日時 10月24日(土)

10時~15時(途中退室可)

■講師 山梨編物手芸の会

■場所 1階会議室5

■初級・中級者コース

帽子(材料費2,000円)

■中級者コース

シヨール(材料費4,000円)

■上級者コース

ベスト(材料費3,500円)

■定員 各コース10名

※持ち物(かぎ針はコースによるので申込時に確認)

そば打ち教室

■日時 11月17日(火)

10時~12時

■場所 1階調理室

■受講料 1,500円

■定員 16名

※定員になり次第締切

んが出演します。皆さんのお越しをお待ちしております。

■日時 10月17日(土)

14時~15時

■場所 図書館会議室

図書館祭り

■開催日 10月24日(土)

不要となった本を無料で持ち帰れる古本市をはじめ、様々なイベントを開催します。

お気軽にお越しください。

■イベント① 古本市

■時間 10時~16時

■場所 図書館入口前廊下

※袋をご持参ください。

※寄贈可能な本がありましたら、10月18日までにお持ちください。(詳細要問合せ)

■イベント② おはなし会

人形劇『桃太郎』や、三角絵本 など

■時間 11時~正午

■場所 おはなしコーナー

■イベント③ 落語

にらさぎ落語会の皆さんが出演します。

■時間 14時~15時30分

■場所 図書館会議室

図書館婚活イベント

図書館の出会いには運命です

■日時 11月14日(土)

14時~18時

■場所 図書館会議室

■定員 男女各10名

(参加費無料)

■日時 10月2日(金)

13時30分~14時30分

■場所 1階和室

■講師 山本由紀助産師

■託児料 一人300円

(二人目から100円)

※託児希望の方は13時20分までにはら☆ちびへ

■定員 10名(要電話予約)

でにら☆ちびへ

応募資格

図書館の利用登録のある県内在住で本が好きな25~45歳(開催日時点)の独身者

※定員になり次第締切

■申込方法

10月1日より図書館カウンターで受付(電話不可)

子育て支援センター

問合せ ☎ 23-7676

骨盤ケア教室(託児あり)

妊娠・出産・育児に役立つお話を交えながら、ゆがみチェックや、予防・ケアを指導します。

■日時 10月2日(金)

13時30分~14時30分

■場所 1階和室

■講師 山本由紀助産師

■託児料 一人300円

(二人目から100円)

※託児希望の方は13時20分までにはら☆ちびへ

■定員 10名(要電話予約)

でにら☆ちびへ

子育て支援センター

問合せ ☎ 23-7676

骨盤ケア教室(託児あり)

妊娠・出産・育児に役立つお話を交えながら、ゆがみチェックや、予防・ケアを指導します。

■日時 10月2日(金)

13時30分~14時30分

■場所 1階和室

■講師 山本由紀助産師

■託児料 一人300円

(二人目から100円)

※託児希望の方は13時20分までにはら☆ちびへ

■定員 10名(要電話予約)

でにら☆ちびへ

子育て支援センター

問合せ ☎ 23-7676

骨盤ケア教室(託児あり)

妊娠・出産・育児に役立つお話を交えながら、ゆがみチェックや、予防・ケアを指導します。

■日時 10月22日(木)

10時~11時30分

■場所 グリーンフィールド

「ケロケロ隊」会員や、一時預かりボランティア「まかせてさん」会員の資格が取得できます。

U-3親子サッカー

フェスティバル in 葦崎

サッカーのまち葦崎!青い空・きれいなフィールドで、親子でサッカーを楽しもう♪

■日時 10月22日(木)

10時~11時30分

■場所 グリーンフィールド

穂坂(雨天時併設のウッドジムで開催※室内履き持参)

■対象 3歳以下の親子

■定員 100組

■持ち物 おでかけグッズ・帽子(フィールド内は飲食禁止・水のみ可能)

※動きやすい服装・運動靴で来てください。(ヒール・サングル不可)

■申込 電話またはにら☆ちびHPで申し込み

葦崎市ファミリーサポート入会説明会

入会案内や先輩ママの体験談、まかせて会員さんの「おもてなしタイム」もあります♪

■日時 10月28日(水)

10時30分~11時30分

■場所 子育て支援センター

■定員 6名

※葦崎市子育てボランティア

■日時 10月14日(土)

14時~18時

■場所 図書館会議室

■定員 男女各10名

(参加費無料)

■日時 10月6・7・8・9日

14・15・16日(振替可)

■対象 市内にお住いの子育てに関心がある方

■ボランティア養成講座

■定員 6名

9時30分~15時

■場所 子育て支援センター

■定員 6名

※葦崎市子育てボランティア

輝く女性を応援！女性団体連絡協議会レポート④

ひびけ歌声！ 葦崎市民合唱団

昭和49年、
葦崎小学校
PTA合唱団を
母体に発足し、
今年41周年
になる市内で



唯一の混成合唱団です。20代から80代の歌好きな30数名の仲間が、時に厳しく、時にやさしく、ユーモアをもって導いて下さる、芦沢ひろ子先生のもと、毎週水曜日、20時から22時まで練習をしています。2年に1度の定期演奏会、市生涯学習フェスティバル、県ママさんコーラス大会、保阪嘉内・宮沢賢治花園農村の碑の碑前祭、武田の里音楽祭等への参加が主な活動です。定期演奏会では、女声合唱曲、男声合唱曲、混成合唱曲で、誰でも知っている歌謡曲、ポップス、古典曲、新しい内外の合唱曲にオリジナルの歌詞をつけたりしてより親しみやすい音楽会にしています。特に演奏会最後のプログラムは、葦崎の民話をもとに、ウーロン亭ちゃ太郎先生が構成、作詞、演出をした歌芝居を上演しています。

「歌は他の人と響き合うとき、いのちの喜びに満たされる」。この喜びを求めて練習を重ねています。あなたも一緒に歌いませんか。

■問い合わせ 市民合唱団 団長 林 ☎ 22-0188

9月28日(月)発売！

今年のオータムジャンボ宝くじは、1等・前後賞あわせて5億円！！

1等 3億円×13本
(発売総額390億円・13ユニットの場合)
前後賞各 1億円×26本
(発売総額390億円・13ユニットの場合)

★一般社団法人 全国市町村振興協会★



■問い合わせ
総務課防災交通担当
(内線339・399)

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として行うコミュニティ助成事業の助成金を受けて、葦崎市自主防災組織連絡協議会に参画している自主防災組織に防災備品が整備されました。これらの備品は地域のコミュニティ活動に役立てられます。

宝くじの助成により
コミュニティ備品を購入



- 対象 0歳児～小学生の保護者(ブレマママ・パパも歓迎)
- 申込 随時電話申込
- 日時 10月23日(金)
- 定員 9時50分～10時30分 0～3歳児をお持ちの親子20組
- 申込 電話またはにら★ちびHPで申し込み
- にら★歩歩くらぶ
よこ爺ちゃん畑でさつま芋ほりませんか？おやつタイム・絵本の読み聞かせもあります。※雨天中止
- 日時 10月29日(木) 10時30分～11時30分

- 集合 坂の上地区公民館
- 定員 10組くらい
- 参加費 大人300円
- 持ち物 帽子・飲み物・長靴・軍手
- 申込 にら★ちびに電話をしてお申し込みください
- 第8回おたまじゃくしフリーマーケット出店者募集
まだ使えるから誰かに使ってもらいたい…の思いを誰かにつないでみませんか。
- 日時 11月19日(木) 10時～12時
- 場所 3階多目的ホール
- 募集数 15組

- 出店料 700円
- 申込 10月16日(金) 9時30分から申込受付開始
- ※出店希望者が申込書を持参してお申し込みください。
- 中央公民館
問合せ ☎ 20-1115
- 『懐かしの16ミリフィルム』
『ティータイム上映会』
午後のひと時、お茶を飲みながら映画を観ませんか。
- 日時 10月25日(日) 13時30分～15時30分
- 場所 1階会議室A・B

- 上映作品 「野菊の墓」松田聖子主演
- 参加費 無料
- 定員 30名
- 申込 10月2日(金) から
- 筆ペン講座(2回・無料)
年賀状を筆ペンでサラサラ書けたらいいな、と思ってる方にオススメの講座です。
- 日時 10月20・27日(火) 10時～12時
- 場所 1階会議室5
- 持ち物 筆ペン
- 定員 20名
- 講師 田中志津先生
- 申込 10月2日(金) から



甘利山の魅力を現代に伝える

綾棒踊り



ユネスコエコパーク（生物圏保存地域）として登録された南アルプス。その一角を担っている甘利山と機織で使う綾棒を使って踊る綾棒踊りには深い関係があります。

「ひとつとのーえ さんのえーひとつ審判 甘利山山論さわぎを お聴きやれ」からはじまる20番までの歌詞を持つ綾棒踊りの歌ですが、甘利山の資源をめぐる山の境界争いの様子を伝えていることが分かります。

境界争いは実際にあった話で、文化13年（1816年）に甲府で裁判となり、最終的に安政6年（1859年）に江戸幕府が甘利三ヶ村に所有権の正当性を認めて一件落着きました。その裁判の間に歌舞伎の「白木屋お駒才三」の歌詞を替えて歌い踊られるようになったのが綾棒踊りです。歌だけでなく、江戸時代の古文書にも、興味深いものがあ



ります。天文14年と書かれた古文書には、甘利山の正当な所有権が甘利三ヶ村であることを証明することが記されています。このような証明書を創ることが必要なくらい激しい争いが甘利山をめぐる繰り広げられており、昔から、甘利山一帯は資源の豊富な魅力的な山であったことを歌・踊り・古文書は伝えてくれています。

綾棒踊りの歌は、大正時代のはじめ頃までは頻繁に歌われていたようですが、その後途絶えていました。しかし、昭和30年頃に当時の甘利小学校の佐藤八郎校長先生によって復活し、今に至っています。

現在、綾棒踊りは無形文化財として甘利小学校の児童を伝承者として伝えられています。毎年秋に開催される「武田の里にらさき・ふるさとまつり」でも「甘利っ子」たちが綾棒踊りを披露しながら会場を踊り歩きます。甘利山の魅力を伝え続けている踊りを是非ご覧ください。

（記事・文化財担当 関岡）

国勢調査への回答はお済みですか？



10月1日を基準日として、すべての世帯を対象に「平成27年国勢調査」を実施するため、9月中に調査員が各ご家庭を訪問し、関係書類を配布したところです。今回より、回答方法が、インターネットと紙の調査票への記入のいずれかを選択できるようになりました。インターネットでの回答を行わなかった方は【※インターネットでの回答は9月20日で終了しました】、調査票での回答が必要ですので、配布された調査票にご記入し、訪問する調査員にお渡し下さい。なお、調査票が届いていない方は、お手数ですが企画財政課までご連絡願います。

■問い合わせ 企画財政課企画推進担当（内線 355～357）

●市の人口 9月1日現在

男	: 15, 210人 (うち外国人 175人)	15人
女	: 15, 430人 (うち外国人 261人)	17人
計	: 30, 640人 (うち外国人 436人)	32人
世帯数	: 12, 462世帯	9世帯

●国民健康保険より

9月に韮崎市国民健康保険で支払った額（保険者負担額）は、154,105,008円（前年同月比 3.30% 増）で、1人あたりの保険者負担額は、19,686円（前年同月比 6.25% 増）でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。